

仲間とともに
目標に向かって、希望の進路！夢を叶えよう！

輝く先輩！

EISHIN GAKUEN 建学の精神「実学の体得」

社会に貢献する人となる



【ニューヨーク国連本部にて（写真左 龍田陽さんの記事は1ページ）】

「輝く先輩！」 / 発行によせて

仲間とともに、より高い目標に向かって、希望の進路！夢を叶えよう！

盈進中学高等学校
校長 西城戸 孝吉

本校は創立 121 年を迎え、卒業生 30,000 人を超える伝統校です。同窓会組織も東京、関西、広島、福山（日東会）として組織され、まさに、わが盈進の卒業生は、政界、財界、スポーツ界と、地元広島県東部のみならず、全国各地で活躍しています。

商業実務学校としてスタートした本校は、男子校として、地域に根ざし、地域を愛し、地域に愛されて成長してきました。地元、福山・府中における中心企業の経営や中枢を、多くの卒業生が担い、公務員関係も様々な分野で多数の卒業生が活躍しています。

スポーツ界においても、伝統の柔道や剣道の連盟（まとめる組織）の重責を担っているのは本校の卒業生です。2022 年も含めて過去 3 度の夏の甲子園大会に出場した野球部は、これまで合計 23 名のプロ野球選手を輩出しています。サッカー部は、J リーガーも輩出しています。

本校は、1989 年に男女共学を、1992 年に中学校募集を再開して今日に至っています。

盈進中学校あるいは高等学校入学時は、「ごく普通」の生徒であった彼や彼女たちが、6 年間あるいは 3 年間に、何を学び、何に気づき、何を大切にし、何を求めたのか。あるいは、授業をいかに大切にしてきたのか、クラブ活動の意義や目的は・・・等々、在学生徒や、これから盈進を選択しようとしている小学生、中学生の目標や、中高生時代をいかに過ごすかという指標になればと願い、「輝く先輩！」を発行しました。

盈進の建学の精神は「実学の体得」、それは、「いかなる時代であっても社会に貢献できる人になる」という意味です。ここで言う「社会」とは、「地域社会」はもちろんのこと、今や、「国際（グローバル）社会」です。つまり、「世界に羽ばたき、世界に貢献できる人になる」とも解釈できます。それが、盈進で学ぶ目的なのです。

ここに紹介する卒業生は、ほんの一握りですが、是非とも、先輩たちにつづいて、仲間とともに、より高い目標に向かって、希望の進路！夢を叶えよう！。

盈進は、あらゆる教育活動は、「生徒にとっていかにあるべきか」がすべての判断基準です。その学校の評価は、今在籍している在校生の満足度や地域や社会からの評価で決まります。私は、盈進に在籍しているすべての生徒を愛し、すべての生徒に自信と誇りを持っています。この「輝く先輩！」を手にして、みなさんの在学生活がより充実したものになれば、私の自信と誇りは確信となります。みなさん、「輝く先輩」から多くを学んでください。

「輝く先輩！」は、主に、在校生の直近の先輩たちの活躍を取り上げています。かつての先輩たちの華々しい活躍は、本校創立 100 周年記念誌「青雲に燃ゆ」に経年ごとに詳しく記してあります。是非、これもご覧下さい。

「輝く先輩！」目次 (制作：2026年4月1日)

- 1 龍田 陽 (りょうだ はるき) さん / 筑波大学 総合学域群 在学
- 2 平櫛 惺太郎 (ひらぐし せいたろう) さん / 青山学院大学 法学部 在学
- 3 苅屋 真依 (かりや まい) さん / 岡山大学 薬学部 創薬学科 在学
- 4 酒井 琉斗 (さかい りゅうと) さん / 岡山大学 経済学部 在学
- 5 藤井 宏生 (ふじい こうき) さん / 岡山大学 法学部 在学
- 6 合田 悠大 (ごうだ ゆうだい) さん / 岡山大学 教育学部 在学
- 7 渡辺 廉 (わたなべ れん) さん / 広島大学 工学部 第一類 (機械・輸送系) 在学
- 8 大下 真緒 (おおした まお) さん / 熊本大学 共創学環 在学
- 9 山田 紫乃 (やまだ しの) さん / 愛知教育大学 教育学部 在学
- 10 大平 美空 (おおひら みく) さん / 島根大学 教育学部 在学
- 11 藤田 彩実 (ふじた あやみ) さん / 大阪大学 医学部 保健学科 看護学専攻 在学
- 12 池田 和音 (いけだ かずね) さん / 早稲田大学 社会科学部 在学
- 13 開地 歩心 (かいち あこ) さん / 延世大学 (韓国) 在学
- 14 民宅 航平 (たみや こうへい) さん / 北海道大学 文学部 人文学科 在学
- 15 平島 知紘 (ひらしま ちひろ) さん / 大阪大学 経済学部 経済・経営学科 在学
- 16 大塚 みな美 (おおつか みなみ) さん / 慶応義塾大学 総合政策学部 在学

★ 輝く先輩：「仲間と乗り越えた6年間」

1

りょうだ はるき

龍田 陽さん / 2026年3月卒 / 英検準1級(高3次)

サッカー一部 / 生徒会会長 / 府中市立旭小学校出身
筑波大学 総合学域群



運動会で仲間と (高2次)



生徒会選挙で仲間と (高2次)



ニューヨーク国連事務局に派遣 (高3次)

(1). 中学時代 / 行事で仲間との絆を深めた！

入学して1週間後に新型コロナウイルスの影響で休校でした。盈進での新たな生活を期待していた矢先自宅リモート授業を受ける生活でした。その後学校に通えるようになってからも新型コロナウイルスの影響は大きく行事は中止ばかりでした。そんな生活を仲間と乗り越え、中学3年生の時に感謝祭や沖縄学習旅行が復活し、仲間との絆を深めることができました。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

高校では生徒会長としての活動に力を入れました。先生や仲間たちから背中を押されて立候補し、仲間たちの応援のおかげで生徒会長になることができました。そこから想像以上に大変な日々が続きました。しかし、挑戦するたびに達成感を得られたり新たな仲間と出会えたり、刺激的で貴重なことをたくさん経験できました。この経験から、私は全ての人々が仲間やつながりを感じることができる社会を作りたいという目標を持ちました。

(3). 大学受験に向けて

受験は想像の何倍もしんどいものでした。もう勉強したくないと思うことも何度もありました。周りに仲間達がいいたから私は乗り越えることができました。この受験期を通して、受験の醍醐味は仲間の存在だと確信しました。一緒に戦ってくれた仲間たちには感謝しかありません。

(4). 大学生活に向けて

総合学域群は、2年次からより専門的な学群に分かれます。私は「全ての人々が仲間やつながりを感じられる社会を教育の力で作る」という目標を達成するために、人間学群教育学類を希望しています。そして、教育をより多面的に理解し、教育のスペシャリストを目指します。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

ぜひ様々なことに積極的に挑戦してみてください。挑戦の先にはとても貴重な経験と新たな仲間との出会いが待っています。また、挑戦することで自分が本当にやりたいことが見えてきます。それを探究し続けてください。

★ 輝く先輩：「 Think globally, act locally 」

2

ひらぐし せい た ろ う

平櫛 惺太郎さん / 2026年3月卒 / 英検準1級(高1次)

応援部 / 府中市立国府小学校出身

青山学院大学 法学部



長崎学習旅行にて (高1次)



ベトナム海外研修での様子 (高1次)



応援部での活動 (高2次)

(1). 中学時代 / コロナ禍でもどかしかった3年間

中学3年生の盈進感謝祭では実行委員長を務め、初めての経験に戸惑いながらも仲間と共に準備を進めました。その結果、学年グランプリで最優秀賞を収めることができました。仲間が主体的にアイデアを出し合い、最高の結果を出せたことは大きな自信となりました。この経験を通じて、周囲と協力して一つの目標に向かうことの大切さを強く実感しました。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

特に探究活動と英語の学習に注力しました。1年時のシンガポール研修を経験したことで、英語学習に対して非常に強い意欲を持つようになりました。この経験は、広い視点を持って探究活動に取り組むきっかけとなりました。英語学習においては、ネイティブの先生方と継続的に会話を重ね、英検準1級に一回で合格することができました。また、探究活動では府中市の企業を対象に、日本人社員と外国人労働者が共に働くための「共創」の在り方について調査を行いました。様々な活動を通して、自らの成長を具体的に実感することができた3年間でした。

(3). 大学受験に向けて

探究活動を中心として、自分だけの経験を最大限に活用できました。地域企業での約1ヶ月間にわたるフィールドワークや、自ら設立したコミュニティでの活動を通じて、外国人労働者との「共創」を生むための実践を重ねました。現場の課題を直接確認したことで、今後取り組むべき研究の方向性を明確にすることができました。

(4). 大学生活に向けて

一人の自律した人間として、全力で挑戦します。必ず留学を実現させ、世界中の多様な価値観に触れる経験を積み重ねます。新しい出会いや未知の体験に自ら飛び込み、貪欲に自分を更新します。多様な活動を通じて自らを磨き、一歩ずつ自立した存在へと近づきたいです。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

周囲の意見に流されず、自分が本当に取り組みたいことは何かを深く考え、興味を持ったことには恐れずに挑戦してください。盈進には、個人の挑戦を支えてくれる環境が整っています。失敗を恐れず、自らの頭で論理的に考え、行動に移すことで、皆さんの未来は大きく広がります。自律した活動を開始する皆さんを、心から応援しています。

★ 輝く先輩：「互いに高めあう仲間」

かりや まい

苺屋 真依さん / 2026年3月卒 / 英検2級(高2次)

応援部(部長) / 福山市立神辺小学校出身

岡山大学 薬学部 創薬学科

3



応援部での活動 (高1次)



感謝祭にて (高2次)



運動会 応援部での活動 (高3次)

(1). 中学時代 / 仲間とともに成長した中学時代！

バドミントン部と応援部の活動に取り組みました。バドミントン部では中国大会に出場し、日々の努力を積み重ねることの大切さを学びました。応援部では甲子園に出場した野球部のスタンド応援を経験し、仲間と一体となって応援する喜びや達成感を味わいました。目標に向かって仲間と支え合いながら努力する姿勢が身につきました。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

定期試験の勉強に力を入れました。暗記するだけでなく「なぜそうなるのか」を追求することで、根本から理解し、知識を定着させることが最も効率的な学習方法だと考えたからです。学習習慣を確立するため、平日は6時間、休日は10時間勉強することを自分に課していました。さらに、2年間応援部の部長を務め、部員をまとめる立場として活動しました。困難なことも多くありましたが、仲間と向き合い、乗り越えてきた経験は、これからの人生においても困難に挑戦し続ける力になると考えます。

(3). 大学受験に向けて

朝6時から学校で勉強に励む友人の姿に刺激を受け、私も同じように早朝学習を始めました。互いに努力する姿を見せ合うことで意識が高まり、最後までやり抜くことができました。大学受験で最も大切なことは、互いに高め合える仲間の存在だと考えています。

(4). 大学生活に向けて

薬学の視点から病気の治療に向き合い、特にがん治療薬の研究に関心を持って学びたいです。がんは多くの人の人生に影響を与える病気であり、その治療薬の研究は人々の命や生活を支える重要な分野です。専門知識や研究姿勢を身につけ、仲間と共に社会に貢献したいです。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

受験期間はつらいことがたくさんあり、何度も諦めそうになったとき、先生方や友達、家族が支えてくれました。周りの人を頼ってください。受験の努力は、必ずこれからの人生に良い影響を与えてくれます。皆さんが希望の進路に進めることを心から願っています。

★ 輝く先輩:「 やりきること 」

4

さかい りゅうと
酒井 琉斗さん / 2026年3月卒 / 英検2級(高3次)

サッカー部(キャプテン) / 福山市立城南中学校出身
岡山大学 経済学部



長崎学習旅行の様子 (高1次)



サッカー部新人戦 (高2次)



運動会 応援団の仲間と (高3次)

(1). 高校時代 / これだけはやっていた！

私は文武両道を目標として掲げてきました。実現するにあたり、週単位で計画を立てて学習に取り組みました。週末にはその週に学習したことを短時間で復習しました。また、サッカーをしているときは勉強のことを考えず、勉強しているときはサッカーのことを考えず生活にメリハリをつけることを意識しました。また寝る前に100単語、熟語を50語見て寝る習慣は1日もかかさず続けました。

(2). 大学受験に向けて

本格的に大学受験に向けて意識を変えたのは高校3年生からとスロースタートでした。基礎学力の低さを実感し、中学範囲から見直しました。その後、高校範囲の基礎を徹底することから始め、土台を完璧にしてから難しい問題に取り組みました。1つの問題を自分で説明できるまで繰り返し、答えではなく解答の導き方を覚えるということを意識して問題に取り組みました。わからない問題や解答を読んでも納得できない問題は積極的に先生に質問に行きました。

(3). 大学生活に向けて

海外で働きたいという思いが強いため、英語の学習は継続して続けます。TOEICで700点に乗せることを目標にし、大学卒業までに800点台に乗せられるよう努力します。またファイナンシャルプランナー資格の2級を大学1年生の間に取得することを目標にし、大学での学びに取り組みます。

(4). わが盈進の後輩へのメッセージ

サッカーを通して『最後までやりきること』を学びました。試合や練習を通して何度も足が止まりそうになり、思考をやめてしまいそうになりました。しかし、そうなった時に最後までやり切れるかが勝敗を分けます。ともに努力してきた仲間、支えてくれる親、指導者のことを考えると足を止めるという選択肢はありませんでした。このことは、サッカー以外にも当てはまります。挫けそうになった時のもうひと頑張りや『ここぞ』という時に大きな財産となって自分の元へ返ってきます。しんどいと感じた時、あと少し踏ん張って『最後までやりきること』を意識してください。

★ 輝く先輩：「何事も楽しもう」

ふじい こうき

藤井 宏生さん / 2026年3月卒 / 英検2級(高3次)

フェンシング部(副キャプテン) / 福山市立緑丘小学校出身

岡山大学 法学部

5



ホンモノ講座 徳田弁護士と(中3次)



探究の発表の様子(高3次)



運動会 仲間と(高3次)

(1). 中学時代 / 勉強と部活の両立！

1年生の頃から、必ず毎日宿題はきちんとやっていました。学校閉鎖が明けて部活が始まると疲れて宿題をやる気が起きないことや、部活を休みたいこともありました。どちらも取り組むことで充実した生活になりました。私は、中学で初めて英語を勉強し始めたため、最初は全然理解できませんでした。がむしゃらに勉強すると、だんだんと理解でき、英語の勉強を楽にできました。この努力をしたお陰で英語を楽しくできた実感しています。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

小テストでも満点を目標に勉強しました。小テストを積み重ねると定期試験で点が取れ、定期試験を積み重ねることで受験に繋がります。受験は日々の積み重ねの上にあります。毎日少しでも寝る前に授業でやったことを思い出すことが、試験前に一から覚え直すよりも遥かに効率的です。1日のやることを書き出すことも大切です。やることを書き、終わって消す時に達成感を感じやすく次は何をやるかを迷わずに取り組むことができます。部活や睡眠などで、勉強をやる時間は決まっています。いかに効率よく勉強できるかが大切です。

(3). 大学受験に向けて

受験勉強は自分の点数と志望校との差を痛感し、不安や焦りを感じました。休日に学校を利用して、仲間と勉強することでやる気も出て、仲間たちも自分と同じように目標に向かって勉強していて心強く感じました。受験では必ず努力が報われるとは限りません。しかし、諦めずに努力し続けることで判定がくつがえることがあります。

(4). 大学生活に向けて

大学では法律の中でも特に人権保障の分野について学びます。誰もが安心して生活することができる社会を作りたいという目標を達成するために、人権訴訟を扱う弁護士を目指します。世界の人々と話してみたい気持ちがあり、英語だけでなくそのほかの言語にも挑戦します。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

自分の好きなことに全力で打ち込んで楽しく悔いなく過ごしてください。卒業するにあたって誰しも選択をする時がやってきます。その選択を後悔するかどうかは自分次第です。人生は楽しんだもん勝ちです。何事も楽しんで学校生活を送ってください。

★ 輝く先輩：「迷ったら やれ」

ごうだ ゆうだい

合田 悠大さん / 2026年3月卒 / 英検2級(高3次)

男子バドミントン部(副部長) / 福山市立湯田小学校出身

岡山大学 教育学部 学校教育課程 小学校教育専攻

6



長崎学習旅行にて (高1次)



バドミントン大会の様子 (高3次)



運動会 応援団 仲間と (高3次)

(1). 中学時代 / 何事にも全力で取り組む！

中学生からバドミントン部に入部し、地区大会優勝を目標に仲間と共に毎日練習しました。頼れる先輩や可愛い後輩、最高の同級生と出会いました。また、部活動を通して、学校外の人と関わる機会が増え、多くの仲間を作ることができました。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

バドミントン部で活動を続け、クラブチームで夜遅くまで練習していました。高校二年生からは副部長となり、チームを引っ張ってきました。生徒会に所属し、生活環境委員会委員長を務めました。部活と生徒会、勉強と探究活動の両立は難しく、うまくいかない時もありましたが先生方や仲間を支えられて最後までやり切ることができました。一生懸命取り組んだことは、将来や進路選択で大きな利益となります。興味を持ったり、気になったりしたことは迷わず挑戦してみる！成功したことも、失敗したことも全てが糧になります。後悔することのないよういろんなことに挑戦してください。

(3). 大学受験に向けて

大学を知ることが大切です。同時に受験方式も一緒に把握することが大事です。出願するための基準や、試験内容を早めに知ると対策することが明確になります。先生方と受験について話し合い、積極的に相談することが重要で、何をすればいいか見えてきます。探究活動は真面目に取り組むと受験に役立ちます。

(4). 大学生活に向けて

小学校教師になるための学びだけでなく、英語だけでなく様々な言語や文化と触れる機会を増やします。多くの人との関わりを大切にしながら成長していくために挑戦し続けます。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

盈進は多くの人と出会い、自分の興味関心に挑戦する最高の場です。勉強や探究活動、部活に一生懸命に取り組む、仲間と遊ぶことも大切です。あなたの挑戦を多くの仲間と先生方が支えてくれます。将来後悔する事のないよう、何事も全力で挑戦してください。

★ 輝く先輩：「文武両道」

7

わたなべ れん
渡邊 廉さん / 2026年3月卒 / 英検2級(高2次)

男子バドミントン部 / 福山市立千田小学校
広島大学 工学部 第一類(機械・輸送・材料・エネルギー系)



運動会で仲間と(高2次)



駅伝大会で(高2次)



バドミントンの大会で(高3次)

(1). 中学時代 / 文武両道！

男子バドミントン部に入部して活動し、キャプテンにも選ばれました。部活動はほとんど毎日あり忙しい毎日でしたが、勉強も毎日怠ることなく、努力を重ねてきました。試験には全力で取り組み、試験発表中はクラブの仲間と共にクラブ学習に励みました。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

クラブでは、チーム一丸となって長期休みの間にも朝から夕方まで部活動に取り組むと同時に、勉強にも励みました。みんなで同じ目標を掲げてその目標に向かって、全力で取り組んだことは、私にとって本当に貴重な経験になりました。

部活動に全力で取り組む中で、勉強に使うことのできる時間が減っていました。だから、授業でわからないことをなくし、先生に質問をすることで勉強にもしっかり取り組むことができました。そのため、成績も維持することができました。

(3). 大学受験に向けて

受験は長期戦なので毎日続けられるような計画を立てて、日々の生活をルーティン化することが大切です。また、受験の期間では仲間が助けられました。一人では辛いこともたくさんありましたが、仲間がいたから乗り越えることができました。

(4). 大学生活に向けて

私はまだ将来何をしたいかが決まっていません。だから、大学ではたくさんの人と関わることで自分のやりたいことを見つけたいです。また、大学受験で培った毎日コツコツ努力することや、仲間と共に学ぶ力を活かして、大学生活を充実させたいです。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

盈進の生活では仲間を大切にしてください。どんなに辛いことがあっても、仲間がいれば乗り越えられると私は体感しました。仲間と共に目標に向かって突き進んでください。

★ 輝く先輩：「 出会いに感謝し 挑戦し続ける 」

おおした ま お

大下 真緒さん / 2026年3月卒 / 英検2級(高1次)

ヒューマンライツ部(部長) / 福山市立旭小学校出身

熊本大学 共創学環

8



未来塾 in ひろしまに参加 (高1次)



平和活動家 森瀧春子さんと (高1次)



ジュネーブ国連事務局に派遣 (高2次)

(1). 中学時代 / クラブも行事も遊びも全力！

チャレンジャーコースとして入学しましたが、中3次からはパイオニアコースに入り、より高い目標に向かって勉学に励みました。不安を感じることもありましたが、クラスメイトに支えられながら一つひとつ乗り越えることができました。コロナ禍で多くの制限がある学校生活ではありましたが、充実した時間を過ごせるよう工夫してくださいました先生方には心から感謝しています。部活動では、憧れの先輩方の背中を追いかけながら、日々の活動に全力で取り組みました。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

評定平均5を目標に、日々の授業こそが基本だと考え、小テストや課題を丁寧に取り組んできました。クラブ活動後は友人と20時まで残り、勉強時間の確保に努めました。またヒューマンライツ部の活動の中で出会った被爆者やハンセン病回復者などの方から貴重な学びの機会をいただきました。さらに県の事業に参加し国内外の若者と積極的に国際問題について議論を重ねる中で多様な価値観に触れることができました。これまでの出会いや経験が自己改革にもつながったと実感しています。

(3). 大学受験に向けて

最終的に決断するのは自分自身ですが、そこに至るまでの過程では先生方や先輩方などに積極的に相談することを強くおすすめします。私自身、先生や先輩、仲間、家族の支えがあったからこそ、合格へとつなげることができたと確信しています。心から感謝しています。また、英検等の資格は進路の選択肢を大きく広げてくれるので、高い目標を掲げ、計画的に取り組んでください！

(4). 大学生活に向けて

地域的な課題から国際的な課題の実践的な解決策を探求していきたいです。これまでの学びを原点に共創学環の一期生として、社会をイノベーションする人材になれるよう日々努力していきます。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

何事にも挑戦してみてください！盈進には全力で応援してくれる人々、環境がしっかり整っています。みなさんは自分の可能性を信じて全力で挑戦するだけです！努力したこと、挑戦したという経験はきっと未来の自分を支えてくれるはずです。

★ 輝く先輩：「桜梅桃李」

やまだ しの

山田 紫乃さん / 2026年3月卒

9

書道部(部長) / 府中市立旭小学校出身

愛知教育大学 教育学部 高等学校教育専攻 国語・書道



倉敷FW (中2次)



書道パフォーマンス大会 (高2次)



運動会マスゲームリーダー (高3次)

(1). 中学時代 / なんでも挑戦！

中学校時代は自分がしたいことにたくさん挑戦しました。感謝祭、学習旅行の実行委員や書道部の中学部長、3年生からはダンス部との掛け持ちなど「迷ったらする」の精神で取り組みました。やらなければ良かったと思うこともありましたが、最終的には挑戦して良かったと思える日々を過ごせました。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

好きな授業は誰よりも吸収するという気持ちで授業を受けていました。私は古典の授業が面白いと感じたので、定期試験に出ないような古典の雑談なども全て楽しく聞いていました。それにより扱った作品の漫画を買ったり授業後に先生に詳しく聞いたり自分から情報を手に入れ、より楽しいと思えました。

書道部部長では、報連相を大事にしました。自分のせいで何かが遅れることはあってはならないという意識を常に持っていました。理解ある優しい仲間がいてくれたことも私が最後まで部活動を続けられた理由です。本当に感謝しています。

(3). 大学受験に向けて

私は家での学習が苦手でした。そのため20時まで学習を利用しました。6年生の自習教室はいつも同じメンバーが合格に向け努力している姿があり気合いが入りました。授業終わりに「今日20時?」「もちろん」などという会話や、8時まで学習後に仲間と「お疲れ様」「一緒に降りよう」などと話すことがモチベーションになりました。

(4). 大学生活に向けて

私の好きな古典を中心に学び続けます。教師になるだけが教育学部ではありません。自分の好きを探究し続け、考え続けます。大学での生活は、今まで以上にたくさん学び、挑戦する時間です。卒業のときに受かって良かったと思える大学生活を送りたいです。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

進路のためにやりたいことを諦めることはないです。クラブも校外活動も今しか出来ないことです。譲れないことは親や先生に反対されても突き通すことは重要です。諦めるより譲らない方が絶対に後悔はありません。盈進での生活が宝物になるように今を全力で楽しんでください！

★ 輝く先輩：「感謝を忘れない」

おおひら みく

大平 美空さん / 2026年3月卒

10

女子バドミントン部 / 福山市立西深津小学校出身

島根大学 教育学部 学校教育課程Ⅱ類保健体育科教育専攻



感謝祭にて (高2次)



インターハイで (高2次)



運動会 仲間と (高3次)

(1). 中学時代 / バドミントンに熱中！

中学1年生の時、コロナウイルスの影響で体育館が使えず、シャトルを打つ練習ができない日々が続いていました。そんな中、クラブチームのみんなと外をずっと走り、体力をつけていました。中学1年生の時に体力を誰よりもつけていた分、2年生、3年生の県大会で勝ち切ることができました。私は中学時代で体力をつけ、どんな試合でも最後まで戦い抜ける力が身につきました。生活面では、毎日元気に学校に行くことを意識していました。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

インターハイ出場を目標に練習に取り組んでいました。自分を分析し、考えながらプレーができるようになり、高校2年生でインターハイに出場することができました。勉強面では、部活とクラブチームに所属していたため、勉強時間の確保が難しかったので、中高6年間、日頃の授業をととても大切にしていました。定期試験期間は、朝ランニングをしたり、筋トレをしたりして、運動もしながら定期試験の勉強をしました。高校時代で、最後まで努力し続ける力が身につきました。

(3). 大学受験に向けて

最後まで毎日努力を重ねることで、合格できました。実技試験もあり、私が苦手なマット運動がありました。放課後、学校や家、柔道場などで毎日マット運動の練習を行っていました。自分の動きの動画を見て、改善点などをノートに書き出すことで、次の練習に繋げました。受験の際に本当にたくさんの先生方にお世話になりました。

(4). 大学生活に向けて

体育や運動が苦手な生徒に対するアプローチの仕方について学びたいです。将来は体育の授業を通して運動の楽しさを伝えられる保健体育教員を目指します。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

盈進には何事も共に取り組める仲間や全力で支えてくれる先生方がいます。感謝の気持ちを忘れず盈進での生活を過ごしてほしいです。誰よりも学校生活を楽しんでやる、という勢いで笑顔を決やさず、全力で楽しんでください。最後に、努力は必ず報われます。盈進生みんなを応援しています。

★ 輝く先輩：「 継続は力なり 」

11

ふじた あやみ

藤田 彩実さん / 2025年3月卒 / 英検2級(中2次)

書道部(部長) / 福山市立戸手小学校出身 漢検2級(中3次)

大阪大学 医学部 保健学科 看護学専攻



ピアノ演奏の様子 (中1次)



盈華展にて (中3次)



感謝祭発表にて (高2次)

(1). 中学時代 / 基礎を大切に！

英語の学習に力を入れていました。1年生の夏休みにNHKの基礎英語を聞くという課題が出たのをきっかけに、通学中や習い事の移動中の隙間時間を利用して、継続して聞いていました。試験勉強は、間違えた問題を何度も復習することでできる問題を増やしていきました。中学校で学んだ基礎は、高校でも大学受験でも役に立ったと考えています。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

特に、5年生の時の感謝祭で披露した書道パフォーマンスは、強く印象に残っています。ゼロから自分たちで作る上げるのは大変でしたが、時間をかけて完成させたパフォーマンスを多くの人に見ただけで嬉しかったです。6年生の夏までエレクトーンのコククールにも出場しました。編曲作業が大変で、諦めそうでしたが、最後のチャンスだと思い、完成させることができました。

(3). 大学受験に向けて

登下校のバスの中で、少しでも何か勉強すると決め、主に単語や熟語を覚えました。夏休みや冬休み中も毎日学校に通って勉強しました。友達がいるから続けました。

友達と勉強の仕方や悩んでいることをお互いに話した時間は、かけがえのないものです。そして推薦入試を受けると、多くの先生方に支えられました。口頭試問の練習では医療におけるさまざまな知識を得て、同時に学びたい分野にさらに興味を持つことができました。

(4). 大学生活に向けて

私は、保健師になりたいと考えています。大学で看護学・保健学を学ぶ中で、特に在宅医療について深く知りたいです。実習では、患者さんと向き合い主体的に課題を解決する力を養い、地域で活かしていきたいと考えています。満足できる大学生活にしたいです。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

誰かと一緒に取り組んでいると、やめなくなった時にも踏ん張れます。周りの人を頼って、でも感謝を忘れず、過ごして欲しいです。また少しの時間でも継続して努力できれば、それが自信になります。未来の自分に今の自分を褒めてもらえるよう、何か小さなことを一つ決めて、継続してみてください！

★ 輝く先輩：「積極的に挑戦！」

いけだ かずね

池田 和音さん / 2025年3月卒

12

ヒューマンライツ部(部長) / 英検準1級(高2次)

23年「外務省ユース非核特使」としてウィーン国連事務局へ派遣
早稲田大学 社会科学部 / 府中市立府中学園出身



ウィーン国連事務局にて (高2次)



被爆者の切明千枝子さんと (高2次)



内閣総理大臣賞受賞作文の朗読 (高2次)

(1). 中学時代 / クラブから学ぶ

中学1年次からヒューマンライツ部へ入部しました。先輩から多くのことを学び、後輩の憧れとなれるよう毎日活動しました。地道に謙虚に活動を継続すること、感謝の気持ちを忘れないことの大切さを学びました。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

県が主催する複数の事業へ参加しました。自分の興味の域を越えた知識を得ることができ、視野が広がりました。国際的なプログラムへも参加しました。英語でのコミュニケーションを通じて、自分の英語力の低さを痛感しました。英語力をもっと向上させ、自分の言葉でどんな人とも話せるように、英語の勉強に力を入れ、高校2年次には英検準1級を取得しました。また、高校2年次にはクラブで部長を務めました。仲間と切磋琢磨し、最後までやり遂げることを学びました。活動を通して、被爆者やハンセン病回復者、被災者、そしてかけがえのない仲間など、さまざまな人との出会いがありました。彼らとの出会いは、私の人生の原点であり、宝です。

(3). 大学受験に向けて

早く志望校を決め、いま何をすべきなのかを明確にして過ごしました。受験に不安や悩みもありましたが、私の周りには今まで生活を共に過ごしてきた仲間や先生方がいたから乗り越えることができました。支えてくださったすべての人に感謝しています。

(4). 大学生活に向けて

大学では平和学を中心に学びを深めます。また、さまざまなバックグラウンドを持つ多くの仲間と出会い、多様性を尊重する姿勢を身に付けたいです。そして仲間と共に、よりよい社会の構築に貢献します。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

学校生活はあっという間に終わります。受動的ではなく、積極的・主体的に新しいことへ挑戦してほしいです。大切な場所や仲間との出会いは、一生の財産となります。また、盈進には助けてくれるたくさんの先生や仲間がいます。一人で悩まず、周りを頼ってください。仲間と共に、盈進での生活を楽しんでください。

★ 輝く先輩：「アプリやツールを最大限活用」

かいち あこ

開地 歩心さん / 2025年3月卒 / 英検2級(高1次)

多文化部 / 福山市立千田小学校出身

13

ヨンセ

延世大学 (韓国ソウル/「韓国の慶応義塾大学」と称される最難関私大)



真剣に日々の授業に取り組む (高3次)



仲間からの応援メッセージと共に



延世大学の入学式にて

(1). 中学時代 / 英検2級取得に向けて！

入学当初は簡単なスペルも書けませんでした。だんだんと英語の面白さに気づき、好きになりました。中学校の間では、英検2級の一次までしか取れませんでした。勉強を継続してよかったです。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

学校の勉強は休憩時間を活用するなどして全て校内で済ませ、家では英語、韓国語に力を入れて勉強していました。2言語同時学習はどちらつかずになることも多く、成績が伸び悩む苦しい時期がありましたが、周りの支えのおかげで、最後まで2言語の取得に向けて取り組むことができました。言語の勉強が大好きで、勉強を勉強だと思わず、楽しみながら取り組んだことも大きかったです。家では登校時間まで大音量で韓国語ニュースを流すなど、日常に韓国語があふれる環境を作っていました。

(3). 大学受験に向けて / アプリの活用

アプリでの学習がとても役に立ちました。まず高校1年次の最初は自分に合った学習アプリを見つけるために多くの時間を使いました。特に韓国語検定対策はアプリと動画の学習を毎日繰り返して力をつけました。時間管理

もアプリでできていて、待受画面にその日の勉強時間が表示されるようにしてモチベーション維持を図っていました。また、延世大学の写真をスマホの待受画像に設定し、3年間志望を貫く原動力にしていました。私は大学に資格書類を提出する期限が高3の夏と早かったため、高校1年から勉強に力を入れていました。振り返ると、早くから志望校を決め、勉強を始めておいたことや、自分に合った勉強法を見つけ、これと決めたらその学習法を信じて徹底的に反復学習したことが合格につながりました。

(4). 大学生活に向けて

延世大学は世界各国から多くの学生が集まる国際色豊かな環境！そんな憧れのキャンパスで勉強できることに感謝し、英語や韓国語を取得すること、中国語を始めとした新たな言語にも挑戦します。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

どんなに難しい目標でも大丈夫だと信じて努力し続ければ、きっと報われる日が来ます！努力して無駄なことは一つもないです。やればやるほどうまくいかなくてしんどいこともあるかもしれませんが、夢に向かって最後まで突き進んでください。

★輝く先輩:「できる! を口癖に」

たみや こうへい

民宅 航平さん / 2024年3月卒 / 英検2級(高1次)

14

剣道部(部長) / 尾道市立栗原小学校出身

北海道大学 文学部 人文学科



感謝祭 恩師謝恩会の実行委員 (中1次)



感謝祭 学級展示の準備 (高2次)



県総体団体戦 第3位 (高3次)

(1). 中学時代 / クラブ・勉強に全力!

剣道部に入部し、活動しました。稽古がきつく、なかなか勝てない中で、つらい時も多くありました。同級生の仲間や、先輩方に励まされて、乗り越えることができました。学習面でも、入学当初はクラスで最下位に近い成績からのスタートだったので、パイオニアの仲間たちのレベルについていけるよう、中1の最初は課題をこなすことに必死でした。苦しい時期でしたが、逃げずに努力したことで、今の自分の基礎学力ができた実感しています。

(2). 高校時代 / これをやっていた!

本を多く読むことを意識していました。本が好きだから読んでいたのかもしれませんが、文章を読み取る能力は、国語以外の科目でも役に立つと考えていたので、多くの文章を読みました。

また、英検も積極的に受けました。英検の対策では、定期試験ではあまり対策することのない英作文の練習ができるので、ありがたかったです。英検で身に着けた英作文の力は受験でとても役に立ちました。

(3). 大学受験に向けて

志望校を高2の夏から変えずに、最後までやりきったことが、合格につながったと実感しています。前期の大学を一本に絞ったことで、より多くの時間を2次試験対策に割くことができました。SF 講座や個別対策をくださった先生方、一緒に学校で勉強してくれた仲間のおかげで、最後まで目標を変えることなく、強い気持ちで2次試験に挑むことができました。

(4). 大学生活に向けて

大学では、文学について学びたいです。今まで何も考えずに読んできた本について、何故この本は面白いのか、どうして人を感動させられるのか、といったことを理解するために、本の背景や、作者の生きた時代について学んでいきたいです。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

「できる!」を口癖にしてほしいです。何かをやるうとして困難にぶつかったとき、「できない」「むりだ」と言い続けていると、本来できるはずのこともできなくなってしまいます。困難な時こそ自分の可能性を信じて、前向きな言葉で自分を励ましましょう!

★ 輝く先輩：「努力は無駄にならない」

ひらしま ちひろ

平島知紘さん / 2024年3月卒 / 英検2級(中2次)

硬式テニス部 / 福山市立桜丘小学校出身

大阪大学 経済学部 経済・経営学科

15



ソフトテニス部の仲間と (中3次)



硬式テニス部の仲間と (高2次)



高校卒業式で仲間と

(1). 中学時代 / 基礎を大事に

宿題は提出期限に関わらず出されたその日にやり切り、分からないところがあれば分かるまで自分で調べたり、先生に聞いたりしていました。定期試験では1位を目指して日々学習に取り組みました。英語と数学は中学校での勉強の積み重ねが高校での学習に大きく影響するので、中学生のうちに基礎をしっかりと身に付けることをお勧めします。

(2). 高校時代 / これをやっていた！

苦手科目をつくらないように全教科まんべんなく学習することを心がけていましたが、特に英語と数学の学習に力を入れていました。勉強方法は中学生のときと変わらず、解けなかった問題は忘れないよう定期的に復習し、再びテストで出題されたときには必ず解けるようにしていました。定期試験だけでなく小テストでも満点を目標に勉強することで、高校1年生のうちから毎日欠かさず数学の問題を1問は解く、単語帳を見るという習慣を身につけることができました。高校2年生になってからは大学受験を意識するようになり、オンラインで興味のある大学の授業を見て、実際にその大学を訪問しました。

(3). 大学受験に向けて

受験勉強は常に自分の点数と向き合わなければならないため不安や焦りを感じることも多くありました。しかし、教室に行けば6年間同じクラスで過ごした仲間たちも自分と同じように目標に向かって勉強していて非常に心強く感じました。受験勉強を始めてからは毎日最低でも平日4時間休日10時間は勉強しました。先生方からのご指導を受けながら自分の苦手な分野を潰し、20年分の過去問を解き、自信を持って試験に臨みました。

(4). 大学生活に向けて

経済学の中でも行動経済学に興味を持っています。大阪大学には行動経済学を専門としている教授がいらっしゃるのに加え、経済学、経営学、会計学の3つをバランスよく学べる希少な大学です。4年間そこで学べることにとてもワクワクしています。また、TOEICやTOEFL、簿記にも挑戦したいです。

(5). わが盈進の後輩へのメッセージ

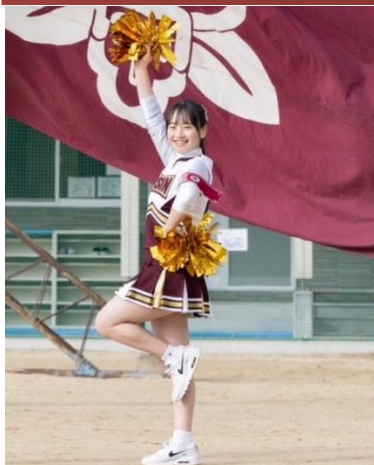
6年間あっという間なので、自分の好きなことに全力で打ち込んで楽しく悔いなく過ごしてください。

★ 輝く先輩:「 出会い・つながりを大切に 」

おおつか みなみ
大塚 みな美さん / 2024 年 3 月卒

16

応援部(キャプテン) / 高梁市立川上中学校出身/英検 2 級(高校 2 年次)
慶應義塾大学 総合政策学部



応援部での一コマ

甲子園での応援

生徒会での活動

(1). 高校時代 / これだけはやっていた！

私は高校時代、多くのことに挑戦しました。中でも特に、約 50 年振りの応援部復活に力を尽くしました。私は部長として先輩・後輩の枠を超えた仲間と共に成し遂げました。それらの活動を通して、本当にたくさんの素敵な人と出会いました。出会いによって可能性を広げることができた高校 3 年間でした。

(2). 大学受験に向けて

受験で加点される英検 2 級合格を目標に、授業での学習はもちろんのこと、リスニングタイムや、休み時間、通学時間を使って一つでも多くの単語を覚えるように努力しました。高校 3 年生の受験期は寮に入り、時間を有効に使い、やるべきことを寮の仲間と励まし合いながら取り組みました。そして自分のこれまでの活動が生かされるような受験方法を選択しました。勉強だけでなく、部活や生徒会での活動による経験が自分の役に立ちました。

(3). 大学生活に向けて

私には慶應義塾の応援指導部に入部し、応援団長になるという夢があります。その夢を実現させるため、応援する人でありながら応援される人でありたいです。どんな人を応援したいか、どんな人に応援されたいか、大学生活を送るにあたって心に留めておきたいです。どんなことにも挑戦し、たくさんの人と関わり、自分自身の視野を広げます。

(4). わが盈進の後輩へのメッセージ

あっという間の高校 3 年間。私は盈進に入学したとき、「盈進を卒業するときに、絶対盈進に来てよかったと思ってる」と決心しました。私の決心は、どんなにしんどいことがあっても自分自身を鼓舞してくれました。すべての出会い仲間を大切に、一度しかない高校生活をこの盈進で過ごせることに感謝をして、誰にも負けないような高校生活を送ってください。また皆さんに会えるときに、少しでも成長した姿であられるよう、慶應義塾で勉強にもクラブ活動にも一生懸命に励みます。

盈進の基調 ----- 平和・ひと・環境を大切にする中高一貫の学び舎

盈進共育 ----- 仲間とともに自分で考え、自分で行動する



甲子園球場 3000人を超える大応援団

EISHIN GAKUEN
Since 1904



創立者 藤井曹太郎先生
建学の精神「実学の体得」
社会に貢献する人になる



20:00まで学校で学習する生徒たち

仲間とともに、目標に向かって、希望の進路!夢を叶えよう!

輝く先輩!